

# コイン怪獣 カネゴン

## バトルカード

### RR第3弾

3-033

ガマ口吸引:2700  
タイリョク:800  
ルーレット(時計回りに):5.2.2.2.2.1  
じゃんけんアイコン:グー  
テキスト:ウルトラヒーローの活躍に憧れているぞ。

### RR第6弾

6-028

カネゴンの繭:3500  
タイリョク:900  
ルーレット(時計回りに):5.2.2.2.2.1  
じゃんけんアイコン:パー  
テキスト:怪獣、星人、ウルトラマン、誰とでも相性がいいのが特徴だ。

## 以下、大怪獣バトルRR以前のカード

### 怪獣カード

#### EX第6弾

怪獣260 スーパーレア

カネゴンの繭:3500  
アタック:800/0 ディフェンス:900 スピード:1000 パワー:900  
コンボ:メトロン星人  
得意:冷気  
苦手:  
タイプ:アグレッシブ(3)

怪獣261

カネゴンプレス:2100  
アタック:600 ディフェンス:700 スピード:800 パワー:700  
コンボ:ネロンガ  
得意:冷気  
苦手:  
タイプ:カウンター(40%)

#### EX第8弾

怪獣377

ガマ口吸引:2700  
アタック:700/0 ディフェンス:800 スピード:900  
コンボ:ウルトラマンシャドー  
得意:冷気  
苦手:  
タイプ:タクティカル(4)

#### NEO第1弾

怪獣N016

カネゴンの繭（闇）：3500  
アタック：700/0 ディフェンス：1000 スピード：1100 パワー：900  
スタミナ：3  
コンボ：ザムシャー  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：タクティカル(4)

## NEO-GL第3弾

怪獣N524

カネゴンの繭（闇）：3500  
アタック：800/0 ディフェンス：900 スピード：1000 パワー：1000  
スタミナ：3  
コンボ：テンペラー星人  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：カウンター(15%)

## NEO第?弾（デフォルトキャラ限定）

怪獣N???

カネゴンプレス：2100  
アタック：500/0 ディフェンス：800 スピード：900 パワー：700  
スタミナ：3  
コンボ：???  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：???

## 応援カード

P-076

ガマ口吸引：2900  
アタック：800/0 ディフェンス：800 スピード：900  
コンボ：ウルトラマンジャック  
得意：冷気  
苦手：

## 技カード

### カネゴン（技）

## 技カード

251ザ・ワン  
364クロノーム  
NP16レッドキング  
N387恐竜戦車

ガマ口吸引：2700  
タイリョク：800  
ルーレット(時計回りに):5.2.2.2.2.1  
じゃんけんアイコン：パー

備考

元はウルトラQに登場したコイン怪獣。

[ピグモン](#)と並ぶ円谷のマスコットの存在でもある。

お金が好きなガキ大将が、不思議な繭の力で変身してしまった姿である。ご丁寧に、左胸にレジスターまである。

お金を食べ続けなければ生きていられないが、最後には元に戻ることができた。

（ちなみに[バトルナイザー](#)のエサに「お金」はないがちゃんと育てられる）

また、[ウルトラマンゼアス](#)にリメイクキャラのデジタルカネゴン、『ウルトラQ dark fantasy』にて同種族のカネゴンも登場している。

超有名等身大怪獣がまさかの参戦！

たしかに知名度は高い怪獣だが、誰が怪獣カードでの参戦を予想しただろうか。

「そもそも人間と同じ身長しかない彼が、200mという超大型の[ガタノゾア](#)と戦えるだろうか？」  
という疑問を解決してくれるのが登場シーン。  
最初は等身大サイズなのだが、懐からコインのようなものを取り出し、なんとそれを食べて巨大化してしまう。

もともと戦闘能力は無い怪獣だが、最上位カードはバランスがよくスピードが高い。  
怪獣なのにもかかわらずスピードゲージの動きはエイリアン型。  
高めのスピードを持っていながらもゲージが止めやすいのは評価できる。

アタックには0があり、コマンドバトル時にクリティカルチャンスを持っている。  
ちなみに、261と同じものがカードDVDゲームボックスに付属している。

ゲーム中よくしゃべるため、子供たちのハートも食べそうだ。  
謎が謎を呼ぶ大怪獣バトルの中でも、いろいろな意味で注目される怪獣であろう。

応援カードのコンボマークは[ウルトラマンジャック](#)になっている。  
EX第8弾で登場したガマ口吸引のカードのコンボマークである  
[ウルトラマンシャドー](#)とあわせ、大怪獣バトル史上初の善悪2つのウルトラマンのコンボマークを持つ存在となった。

また、「NEO」のストーリーはレイオニクスである彼が平行世界の地球へ逃げてきたところから始まる。  
そして主人公をナビゲートする役割を果たすことになる。  
つまりEX以前の[ピグモン](#)にあたる存在である。

そして12月5日放送の『めっちゃいけ』の映画の怪獣オーディションではやる気を見せていなかったため  
即、退場とされてしまった……

ちなみに、377はカネゴン初のノーマルカードである。

N016は、260よりアタックが100劣っているが、スピードとディフェンスが+100されている。  
アグレッシブからタクティカルへと変更されたが、発動ラウンドは4ラウンドとすこし長め。  
必殺技の威力はそのままだ。

最上級必殺技のカネゴンの繭は「NEO」より闇属性であることが判明した。  
しかし、NEOで追加された属性はEXまでのカードには反映されないため、同じ最上級である260は闇属性ではない。  
また、闇属性を苦手とする怪獣は少ないので、闇属性を生かせる事が出来る相手は少ない。  
最近になって[レイモン](#)や[EXゼットン](#)と言った、闇属性に弱い怪獣が増えてきたが、このステータスで彼らと戦うのには少々不安が残る。  
[ミクラス](#)や[ウイングダム](#)辺りと戦わせるなり、技カードで強化するなりしたほうが良いかもしれない。

漫画版のアドベンチャーNEOによると、あの登場時のコインはスペシャルコインと呼ばれていて、  
それを食べると巨大化するらしい。  
だが、お金をはき出してしまうと元の大きさに戻るらしく、  
ガッツウイングの攻撃によりお金を吐き出してしまい元の大きさに戻る